

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

| | | | |
|---|--|--------------|------------------|
| 1. 研究課題名 | 小児外科トランジション症例に対する治療方策の検討 | | |
| 2. 対象患者 | 当科で外科的治療を受けた患者さん | | |
| 3. 対象となる期間 | 1997年4月1日 ~ 2017年12月31日 | | |
| 4. 実施診療科等 | 弘前大学小児外科 | | |
| 5. 研究責任者 | 氏名 | 平林 健 | 所属 弘前大学小児外科 |
| 6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者) | なし | | |
| 7. 研究の意義 | 医療の進歩により、小児外科疾患の長期経過例や新生児疾患既往患児の長期経過例が増加しつつあり推察され、外科的治療を必要とする症例(トランジション症例)が増加すると考えられ、今回はそのような症例の治療方策の検討が急務になっている。 | | |
| 8. 研究の目的 | 1997年4月から2017年12月までの当科で外科的治療を施行した症例の、既往、手術時年齢、手術術式を検討し、特に18歳以上症例の手術適応を詳細に検討する。 | | |
| 9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等) | 診療録を利用し、手術理由などの病歴、年齢、性別、既往歴(特に18歳以上症例の)などの臨床所見、手術時所見、術式、合併症などの手術関連情報術後経過などの術後情報を利用します。 | | |
| 10. 個人情報の保護 | 患者個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は学会等で報告されます。 | | |
| 11. 利益相反に関する状況 | 本課題の研究代表者が所属する講座では、(株)ヤクルト本社、中外製薬(株)、アステラス製薬(株)、大鵬薬品工業(株)から寄附金を受領しており、利益相反状態にありますが、これらは本課題の資金源ではなく、研究は講座の研究グループによって公正に実施されます。本研究の利益相反状態については、弘前大学大学院医学研究科医学研究(臨床研究等)利益相反マネジメント委員会の審査を受けています。 | | |
| 12. 連絡先 | 弘前大学医学部附属病院小児外科 平林 健 | | |
| | 電話 | 0172-39-5079 | FAX 0172-39-5080 |